

## 広島市被災者支援ボランティア本部 活動報告 (平成24年6月14日時点)

⇒現在もそれぞれの活動は継続中です。

- 1 開設日時 平成23年3月17日(木) 9時～
- 2 開設場所 広島市社会福祉センター3階 市民福祉サロン
- 3 構成団体 ①広島市災害ボランティア連絡調整会議構成団体  
②協力団体
- 4 業 務 ①被災地のボランティア募集情報の収集・提供  
②ボランティアの事前登録等  
③被災地の要請に応じたボランティアの派遣調整等  
④市内への避難者支援
- 5 主な経過 3月16日(水)13:00 連絡調整会議開催  
→「広島市被災者支援ボランティア本部」の開設を決定  
3月17日(木)開設 9:00 ボランティアの事前登録開始  
3月20日(日) 9:30 第1回本部ミーティング開催  
3月21日(月) 15:30 NPO有志との打ち合わせ  
3月24日(木) 18:00 第1回拡大本部会議開催  
→連絡調整会議構成団体とNPO団体との合同会議、官民協働型の再確認  
3月25日(金) 特設ページ掲示板立ち上げ  
3月25日(金) 転入被災者向けチラシ配布開始  
3月31日(木) 17:30 第2回本部ミーティング開催  
4月1日(金) 事前登録者へ第1回通知  
→県外募集の被災地VC情報、専門職団体募集情報、本部スタッフ募集、  
4月6日(水) 広島市から公営住宅転入者情報の提供開始  
4月7日(木) 被災者向け情報郵送開始 以降、ほぼ毎月作成・送付  
4月15日(金) 18:30 第3回本部ミーティング開催  
4月16日(土) 17:00 事前登録終了(個人296、NPOセンター分53、団体20)  
4月23日(土) 13:30 「事前登録者研修会」開催(128名出席)  
5月24日(火) 18:30～第4回本部ミーティング  
6月2日(木) 18:00～第2回拡大本部会議開催  
→ボランティアバス、本部支援金について  
6月12日(日)～本部を日曜閉所とした。  
7月20日(水)17:00～第5回本部ミーティング開催  
→青少年の参加促進、福島支援の開始について  
8月末 本部の活動を知らせる手紙No.2を、連絡調整会議構成団体へ発送  
10月1日(土)10:00～「被災者支援ボランティア活動報告会&交流会」開催 52名  
本部の土曜日閉所開始(本部スタッフを社協のみで担う)  
2月6日(月)14:30～「災害ボランティア研修会」開催 77名参加

## 6. 活動内容

### (1) 相談件数 2,881件 (開設から平成24年3月末)

事前登録の申込み方法について 85件 (事前登録期間のみ)

ボランティア活動内容・条件等(保険加入、活動内容、ボラからの相談等) 1,075件

ボランティア活動以外の支援(生活用品等の寄付、避難者からの相談等) 1,333件

その他(取材等) 388件

※電話 1,967件 電話以外(来所、FAX, メール) 914件

### (2) 生活用品の寄付受け入れ 235件

### (3) 被災者・避難者からの個別生活相談への調整・対応 178件

### (4) 被災者・避難者への招待や、情報提供希望への対応 70件

### (5) 被災者・避難者、ボランティアの体験発表や取材協力者紹介への対応 69件

### (6) 被災者交流会の開催 5回 ※現在は、避難者の自主的な交流会、会づくりとなっている。

### (7) ボランティア調整

①物資仕分け、送り出しボランティア 3/20, 21, 22 4/11 5/9

②ボランティア活動保険加入受け付け 22年度6名 23年度 805名

③ボランティアバス

岩沼・1回 20名、遠野・2回 36名、青少年・1回 17名、南相馬・7回 187名

④ボランティアのグループづくり

### (8) 本部支援金

収入		支出	
寄附金	1,021,727	寄付時に指定された団体へ寄付等	248,553
(指定寄付・カンパ箱・その他40件)		避難者支援	72,105
		(生活用品運搬・交流会開催費等)	
		本部運営経費	132,000
		(ボランティアへの郵送費等)	
ボランティアバス参加費	4,909,500	被災地支援	5,170,307
ボランティア保険料預り	13,020	(ボランティアバス代・宿泊代・その他活動費)	
(ボランティアバス参加者)		ボランティア保険料	13,020
預金利息	47		
収入計	5,944,294	支出計	5,635,985

差引残高 308,309円(平成24年3月末)

※さらに、4月以降の寄付金 72,685円(一部、避難者の会への指定寄付あり)

### (9) 協力団体

ボランティアひろしま、ANT-Hiroshima、e子育てセンター、カトリック広島司教区平和の使徒推進本部、コミュニティリーダーひゅーるぽん、青年海外協力協会中国支部、広島浄心院ボランティア、もりメイト倶楽部、ピースビルダーズ、もちもちの木、生協ひろしま

東日本大震災被災者の皆様へ [ようこそ ひろしまへ]

広島市被災者支援ボランティア本部

広島市社会福祉協議会ボランティア情報センター

広島市内に避難・転入して来られた皆様へ  
**お知らせいたします。No.24 11/16**

このたびの東日本大震災によって被害を受けられた皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

災害にあわれた皆さまに一日も早く安心した生活が送っていただけるよう、下記のとおり、「広島市被災者支援ボランティア本部」を開設しています。被災者の皆さまと、「被災された方を支援したい」という市民との間をつなぎ、実際の支援活動にむすびつける活動を行います。

**ひろしま避難者の会「アスチカ」が歩み出しています。**

避難者のための避難者自身による会です。県庁危機管理課の協力を得て、県内（広島市以外）の避難者へも案内を届けることができるようになりました。会員用「アスチカニュース」も発行されるようになりました。

- 並行して、避難者のニーズにあった支援活動をすすめていくために、支援者のネットワークづくりも必要です。来たる12月11日（火）の午後、東日本大震災支援全国ネットワーク（JCN）主催：「広域避難者支援ミーティング in 中国」が広島市内の国際会議場で開催されます。また、来年の「3. 11」に向けた協働の取り組みも始まることと思います。

**1 [交流会] 第10回 交流カフェのご案内**

日時 12月1日（土） 13時30分～16時 ※託児・学習支援あり

会場 広島市社会福祉センター5階第1・2講習室（和室）

※ひろしま避難者の会「アスチカ」主催です。同封の案内をごらんいただき、出欠の返答や会への自主登録をお願いします。（切手はご負担ください。）

**2 [お知らせ] 福島の新聞が読めますよ**

「福島民報」と「福島民友」を、「アスチカ」さんが取り寄せています。広島市社会福祉センター3階のサロン内においてありますので、どうぞご覧ください。

**3 [お知らせ] 大地の賛歌～福島チャリティコンサート**

来年夏、川俣町の子どもたちを広島に招待する費用を捻出するためのチャリティコンサートが開催されます。ご招待ではありません。

**4 [募集します] 紙芝居シナリオコンテスト まちのエピソード大募集**

「ポランデポ広島」が取り組んでいる「東北まち物語紙芝居化100本プロジェクト」です。

◆避難者同士がまず、出会う場 です。上記のほかにも次のものがあります。

①広島わかち合いの会・・・ 0829-77-2745（渡部）

②西区方面の方向け・・・「広島と福島をつなぐ第4土曜日の会」

電話082-961-5770（もみのき保育園）

[orosicenter.mominoki@softbank.ne.jp](mailto:orosicenter.mominoki@softbank.ne.jp)

③一人で避難してこられている方向けの「コーヒータイム」

090-7377-9370 本部登録ボランティアNo.278 清水美知子さん

◆生活用品の提供について . . . ご希望の方は連絡ください。

今、提供できるものは、つぎのものです。市社会福祉センター3階に展示しています。

米5キロずつ残り3名様まで。こたつ2台、絵本、電子レンジ、ベビーカー、ランドセル(黒)、衣類

◆ 広島市被災者支援ボランティア本部 ◆

[住 所] 広島市中区千田町一丁目9-43 広島市社会福祉センター3階

広島市社会福祉協議会 ボランティア情報センター内 市民福祉サロン

[電話番号] 082-544-3399

082-243-0051 (広島市社会福祉協議会代表電話)

[ファクス番号] 082-544-3404

[E-mail アドレス] [voinfo@shakyohiroshima-city.or.jp](mailto:voinfo@shakyohiroshima-city.or.jp)

[ホームページアドレス] <http://www.a-net.shimin.city.hiroshima.jp/honbu/>

[開設者] 広島市災害ボランティア活動連絡調整会議

[ 広島市、広島市社会福祉協議会、日本赤十字社広島県支部、ひろしまNPO  
センター等、15団体で構成するネットワークです。 ]

[このほか、市域で活動するNPO法人有志の方々とも協働して運営しています。]

※ 上記ホームページ特設ページ掲示板でも情報発信しています。

◆ 開設時間 ◆ 電話/平日 9:00~17:00 ファクス・E-mail/24時間受付

◆ ご活用方法 ◆

○広島で生活される上でのいろいろなお困りごと、ご質問をお寄せください。

○ボランティアさんの手助けが必要な方、ご相談ください。

○パソコンがありますので、インターネットをご覧いただけます。

広島市内に避難・転入して来られた被災者の皆様の  
**お手伝いをいたします**

このたびの東日本大震災によって被害を受けられた皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。  
災害にあわれた皆さまに一日も早く安心した生活が送っていただけるよう、下記のとおり、「広島市被災者支援ボランティア本部」を開設しています。被災者の皆さまと、「被災された方を支援したい」というボランティアとの間をつなぎ、実際の支援活動にむすびつける活動をします。

現在、ボランティアさんからこんなお申し出があります。

- ・ 生活物資で不足しているものをさしあげたい（食器・鍋・冷蔵庫・掃除機・毛布 その他）
- ・ 資格を生かして、心身のケア等の支援したい（看護師、介護福祉士、フィットネス、通訳など）
- ・ 自宅の空き部屋に赤ちゃんとお母さんを受け入れたい。自宅の空き室を使っていたきたい
- ・ 身近な生活情報（買い物、病院・・・）の相談にのりたい。 等々

広島市内での慣れない生活でお困りのことはありませんか？ 広島市被災者支援ボランティア本部にお気軽にご相談ください。お話を聞かせていただき、調整をさせていただきます。（訪問しての相談対応も可能です。）ボランティアではお受けできないようなご相談の場合は、関係の所をご紹介するようにしたいと思います。

★ボランティアの依頼方法★

◆ 広島市被災者支援ボランティア本部 ◆

[住 所]

広島市中区千田町一丁目9-43 広島市社会福祉センター3階（裏面地図参照）  
広島市社会福祉協議会 ボランティア情報センター内 市民福祉サロン

[電話番号] 082-544-3399

[ファクス番号] 082-544-3404

[E-mail アドレス] voinfo@shakyohiroshima-city.or.jp

[開設者] 広島市災害ボランティア活動連絡調整会議

〔 広島市、広島市社会福祉協議会、日本赤十字社広島県支部、NPO法人等  
15団体で構成するネットワークです。 〕

◆ 受付時間 ◆

電話/9:00~17:00

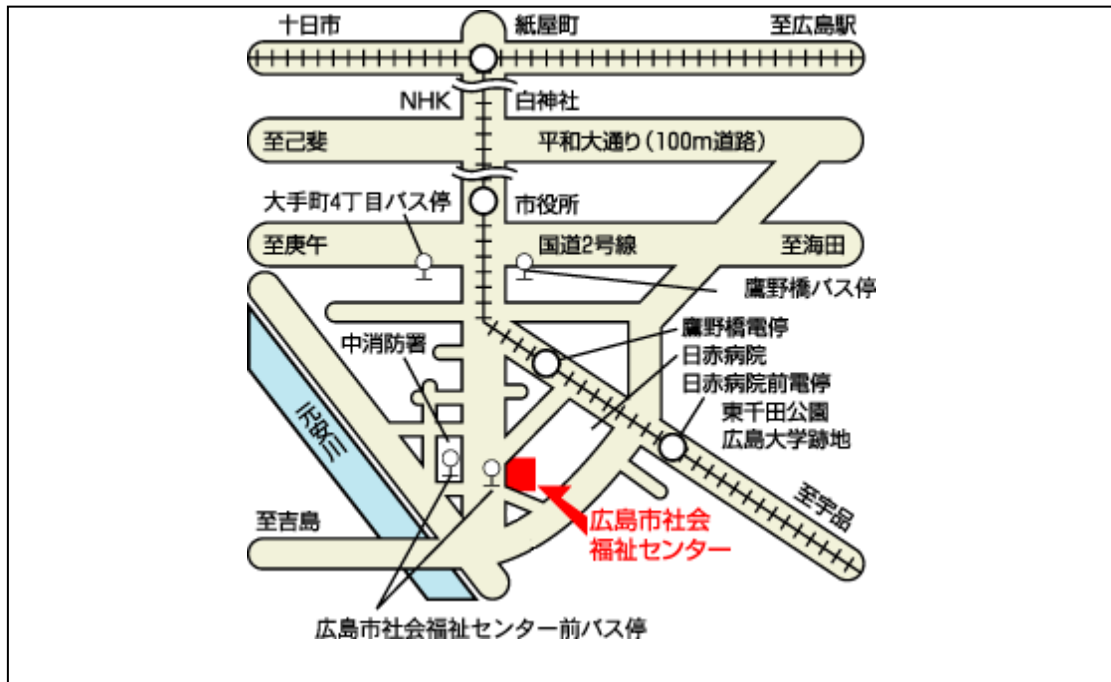
ファクス・E-mail/24時間受付(17時以降のものは、後日の確認になります。)

◆ ご連絡いただきたい内容 ◆

お名前、連絡先、相談内容 など

★要望にお応えできない場合もありますので、ご了承ください。

☆ 広島市被災者支援ボランティア本部 ☆  
(広島市社会福祉センター 3階)



東日本大震災に関連した構成団体の活動について

構成団体	活動内容
(社)広島市社会福祉協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・被災者支援ボランティア本部の運営</li> <li>・被災地の災害ボランティアセンターへ運営支援者として職員を派遣</li> <li>・ボランティアバスの派遣</li> </ul>
広島市民生委員児童委員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・被災者の相談に応じ、助言その他の援助を行った</li> <li>・支援情報の提供</li> </ul>
日本赤十字社広島県支部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支部及び県内赤十字施設と連携し、被災地で救護活動、こころのケア活動などを行った</li> <li>※詳細については別紙①参照</li> <li>・赤十字奉仕団・青少年赤十字においては、義援金の募集活動、被災地の青少年赤十字との交流を実施した</li> </ul>
広島YMCA	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街頭募金等の募金活動</li> <li>・仙台市・福島県等への物資の寄贈</li> <li>・岩手県一関市の避難所への訪問看護師の派遣</li> <li>・仙台ボランティアセンター等へのスタッフの派遣</li> <li>・七ヶ浜（仙台）ボランティアセンターにてボランティアワークキャンプを実施</li> <li>・「3.11 東日本大震災を忘れない追悼の集い広島」実行委員会への参加</li> <li>※詳細については別紙②参照</li> </ul>
広島市地域女性団体連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・義援金の募金活動（日赤へ）</li> <li>・街頭募金活動</li> </ul>
ボーイスカウト広島県連盟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・募金活動（ユネスコ・赤十字社に寄付）</li> </ul>
ガールスカウト広島県連盟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガールスカウト福島県支部・茨城県支部・岩手県支部へメッセージカード及び花の種の送付</li> <li>・ガールスカウト日本連盟を通じての義援金の送付</li> <li>・各団での支援物資の送付</li> </ul>
広島青年会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広島駅での募金活動</li> <li>・2011年4月 岩手県大槌町、宮城県仙台市にて炊き出し、瓦礫撤去等</li> <li>・2011年8月 岩手県山田町にて開催された花火大会に参加、手伝い</li> </ul>
広島商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東日本大震災義援金・災害募金の募集</li> <li>・東日本大震災に関する特別相談窓口の設置</li> <li>・被災地商工会議所への経営指導員派遣</li> <li>・遊休機械無償マッチング支援プロジェクトへの協力</li> <li>・「よみがえった都市―復興への軌跡『原爆市長』（復刻版）」の東北管内の商工会議所への寄贈</li> <li>※詳細については別紙③参照</li> </ul>
連合広島・広島地域協議会	特になし
NPO法人国際協力アカデミーひろしま	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関西の学生たちと福島県の小中学校の学習支援活動を実施。5月初めの時点で、世界41カ国と日本国内から、義援金総額424万8,678円、応援メッセージ469通を集め、被災地へ顔の見える支援を届けた。</li> <li>・また、トルコから送られた小学生の描いた絵画を被災地に巡回展示。</li> </ul>

構成団体	活動内容
NPO法人ひろしまNPOセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広島市被災者支援ボランティア本部の運営、宮城県岩沼市へのボランティアバスにスタッフが参加</li> <li>・ 「3.11 東日本大震災を忘れない追悼の集い広島」実行委員会への参加</li> <li>・ 広島県新しい公共支援事業「東日本大震災被災者生活支援・復興支援事業」において、ひろしまボラネット応援隊へのスタッフの紹介、「東日本大震災広島県被災者生活サポートボラネット推進会議」への参加、東日本大震災市町社協・関係機関合同会議への参加</li> <li>・ 「いわてGINGA-NETプロジェクト」にスタッフ1名派遣</li> <li>・ 「中国ろうきんNPO寄付システム（災害救援分野）」寄付金を活用した助成募集・配分</li> <li>・ 「ひろしま災害ボランティアセンター（愛称：チームひろしま）」事務局を運営、赤い羽根共同募金から288万円助成</li> <li>・ 内閣府の地域雇用創造促進事業「ソーシャルビジネスネットワーク大学 被災地支援インターン」にスタッフ1名派遣</li> <li>・ 日本NPOセンターの仲介による被災地の中間支援組織支援にスタッフ1名派遣</li> </ul>
SeRV（サブ）広島	（未回答）
(財)広島市未来都市創造財団 （ひと・まちネットワーク部管理課）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公民館等における震災復興支援事業等の実施</li> <li>・ 所管施設窓口での募金の受付</li> </ul>
広島市健康福祉局 （健康福祉企画課）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東日本大震災救援・支援本部</li> <li>・ 被災者支援策のとりまとめ</li> <li>・ 救援物資の受付・搬送</li> <li>・ 日赤義援金に関すること（日赤広島市地区本部としての活動）</li> </ul>
広島市消防局 （危機管理部防災課）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 20大都市災害時相互応援に関する協定に基づく仙台市からの要請及び国の緊急災害対策本部からの要請により、マツダスタジアム内備蓄倉庫等の備蓄物資を搬送</li> </ul>
広島市市民局 （市民活動推進課）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 被災者支援ボランティア本部</li> <li>・ 被災者支援ボランティア本部初動期における職員派遣</li> </ul>



東日本大震災に関連した構成団体の活動について（追加）

構成団体	活動内容
NPO 法人 コミュニティーリーダー ひゅーる ほん	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広島市被災者支援ボランティア本部の運営協力（コーディネーターの派遣など）</li> <li>・ 被災地（主に宮城県岩沼市）への物資、支援金の発送</li> <li>・ 岩沼市のみなし仮設の親子の来広プログラム（平成24年8月実施）など</li> </ul>
NPO 法人 ANT-Hiroshima	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 被災者を支援するために集まった広島の市民団体や個人によるネットワーク組織である「ボランデポひろしま」（代表：Ant-Hiroshina 理事長）を通じて、被災地へ支援物資や支援金の提供、青年海外協力隊 OB の派遣、「東日本一ひろしま絆通信」の発行・被災地への発送、被災地の現地調査、福島県の自閉症児親の会の5家族を広島へ招待、シンポジウムの実施、「3.11 東日本大震災を忘れない追悼の集い広島」実行委員会への参加、まち物語制作委員会との共催で「東北まち物語紙芝居化100本プロジェクト」の開始など。</li> </ul> <p>※詳しくは、別紙参照</p>
カトリック広島司教区 平和の使徒推進本部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ カトリック広島司教区災害サポートセンターの運営</li> <li>・ スタッフ3名を現地へ派遣</li> <li>・ 募金活動の実施</li> <li>・ 教区内幼稚園・保育園での被災者の受入れ・入園料の免除、教育相談の実施</li> <li>・ 下関労働教育センターを支える会での被災者等の短期受入場所の提供</li> <li>・ 広島マック（アルコール・薬物依存症からの回復等を促すための施設）での依存症に苦しんでいる被災者の方々の受入など</li> </ul> <p>※詳しくは、別紙参照</p>
広島県災害復興支援士業連絡会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 被災者電話相談（弁護士相談・司法書士相談・行政書士相談・社会保険労務士相談・土地家屋調査士相談・技術士相談・建築士相談・社会福祉士相談・税理士相談など）</li> <li>・ 情報発信</li> </ul> <p>※詳しくは、別紙参照</p>
生活協同組合ひろしま	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 発生直後より、ボランティアを派遣、物資の提供</li> </ul>
（公社）青年海外協力協会中国支部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 震災発生直後に先遣隊が現地ニーズを調査</li> <li>・ 先遣隊の調査に基づき、青年海外協力隊経験者を災害救援専門ボランティアとして派遣し避難所での被災者の健康管理支援など直接的な救援活動、運営支援、救援物資管理、拾得物管理などの業務を実施</li> <li>・ 岩手県釜石市、大槌町、宮城県岩沼市から復興支援員としての長期派遣要請を受け、「国内協力隊事業」として実施</li> </ul> <p>※詳しくは、別紙参照</p>
もりメイト倶楽部 Hiroshima	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会員による現地ボランティア活動への参加</li> <li>・ 避難または保養者の受入れ、イベントへの招待</li> </ul>
NPO法人 ひろしま自然学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ RQ市民災害救援センターと協力した緊急支援物資の搬送</li> <li>・ 福島県いわき市におけるNPOと連携して、復興支援イベントの開催</li> <li>・ ボランデポひろしまの呼びかけ団体として、サンタクロースプロジェクト、東北まち物語紙芝居化100本プロジェクト、その他の協力・推進</li> </ul>

